

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果  
(保育所等)

1 評価機関

名 称	特定非営利活動法人 ACOBA
所 在 地	千葉県我孫子市本町3-4-17
評価実施期間	令和7年11月1日～令和7年12月25日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称 (フリガナ)	浦安市立 当代島保育園 ウラスシリツ トウダイジマホイクエン		
所 在 地	〒279-0001 千葉県浦安市当代島1-25-27		
交通手段	東西線 浦安駅より徒歩5分 おさんぼバス 当代島保育園下車徒歩0分		
電 話	047-352-1866	F A X	047-352-1949
ホームページ			
経 営 法 人	浦安市		
開設年月日	昭和48年5月1日		
併設しているサービス			

(2) サービス内容

対象地域	浦安市内在住児及び管外委託児								
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	9	15	18	20	25	25	112		
敷地面積	1.401.00㎡			保育面積			1.049.27㎡		
保育内容	0歳児保育		障害児保育		延長保育		子育て支援		
健康管理	看護師・保育士による視診、触診。内科健診・歯科健診（年2回）								
食事	完全給食（離乳食、アレルギー対応食、幼児食）								
利用時間	7：00～19：00								
休 日	日曜日、祝日、12月29日～1月3日								
地域との交流	民生委員の方による伝承遊び、餅つき会・幼稚園、民間保育園、小学校との交流								
保護者会活動	クラス茶話会・餅つき、節分行事等の手伝い								

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
		20	25	45
専門職員数	保育士(幼稚園教諭含む)	看護師	栄養士	
	25	1	1	
	保健師	調理師	事務員	
	0	5	1	
	保育サポーター			
	14			

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	浦安市役所 健康こども部保育幼稚園課へ書類提出	
申請窓口開設時間	8：30～17：00	
申請時注意事項	就労、疾病、その他の事由により、保育が必要な方は必要な書類を揃える。	
サービス決定までの時間	4月入園は前年度10月頃から受付開始。5月以降は毎月10日締め切り、月末結果通知。	
入所相談	園内見学は随時、電話にて予約受付	
利用料金	浦安市との規定により決定	
食事料金	保育料に含まれる。3歳以上児の副食費は、別途徴収する。	
苦情対応	窓口設置	要望、苦情等に係る投函箱の設置。事務所にて随時受付
	第三者委員の設置	浦安市役所 保育幼稚園課長

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>保育理念</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健やかな成長を目指す</li> <li>・安心して生き生きと子育てができる支援を目指す</li> <li>・子どもと家庭を見守り、支えあえる保育園を目指す</li> </ul> <p>保育方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人に愛情をもって関わる中で、安心して自分の気持ちを表現できる子を育てる</li> <li>・遊びを通して様々な経験を重ね、学ぶ力を育てる</li> <li>・保護者と共に子育てを考え、育ちを見守る</li> <li>・地域の中で子育て支援を担い、開かれた保育園にしていく</li> </ul> <p>園目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分を大切にする。人も大切にする</li> <li>・生活する力を身につけ、心と体を動かして遊ぶ</li> <li>・自分の気持ちを伝え、相手の気持ちも受け止めながら心を通い合わせる</li> </ul>
<p>特 徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浦安市内公立保育園の中で、一番最初に開園し52年目を迎えています。保護者の中には、当園を卒園し我が子を入園させる方も多く、長年にわたり地域の方に愛されている保育園です。地域の方に伝承遊びや年中行事に参加していただき、触れ合う機会を設けています。様々な人と関わることで、社会性を育てることにつながり、多様な価値観や関わり方を学びます。</li> <li>・1学年1クラスあり、クラスが中心となる生活の中で、様々な場面で異年齢児で過ごすことを意識しています。同年齢とは違う姿や思いを理解し、互いに影響を与えながら成長しています。</li> </ul>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や遊びの中で、子どもたちの「やってみたい」気持ちを大切に意欲的に取り組める環境を整えたり、自分で考え、思いを伝えることができる援助等を心掛けています。</li> <li>・生活の中での動き（姿勢の保持等）や運動では、「体幹」を意識し、0歳児から5歳児までの成長の繋がりを考えながら取り組んでいます。</li> <li>・近隣の幼稚園、民間保育園、計5園の年長児を対象に交流する会「当たりの会」を令和5年に発足しました。就学前の幼児同士の交流を通して、共に活動する楽しさを味わう中で小学校への期待がもてるようにしています。近隣の小学校と連携し小学生との交流も一緒に参加しています。</li> <li>・「楽しくおいしく食べる」を目標として、日々の給食提供や食育活動に取り組んでいます。送迎時に保護者と一緒に楽しめる食育クイズやしあわせレストラン（給食員との触れ合い）、ほっぺちゃんの日（栄養士からの食育講座）、おはなし給食（食材を題材とした絵本の読み聞かせ）など保育士、給食員、栄養士が連携を取り様々な工夫をしています。</li> </ul>

# 福祉サービス第三者評価総合コメント

## 1 当代島

### 特に力を入れて取り組んでいること

#### 1.こども達の未来を支える体幹づくり

最近のこどもの中には姿勢が悪い、しゃがもうとするとお尻をついてしまう、スポーツ座りができないなど運動基礎体力（体幹）の低下傾向が見られる。その対策としてこどもの生涯を通しての体づくりの基礎を担っていくことを目指し、園は「体幹をきたえる」ことをテーマに職員研修、保育での実践、保護者の理解を深める活動を始めている。園の正面玄関には「体幹を鍛えよう」というタイトルのもとに、写真、図、解説などが壁一面に表示されており、園の意気込みが感じられる。

#### 2.園の開放、地域との交流、連携の実践

園長は長い保育経験と行政職の経験を活かしながら、こどもの実態を踏まえての園運営に当たっている。園内の保育実践の充実はもとより、園を取り巻く地域や他機関との交流が盛んである。月に1・2回ふれあい広場を開催し、園庭やホールを地域に住む未就学児に開放して、事前予約制の体験保育（1,2歳児）なども行う。育児の悩みを保育士に相談することも可能である。本園は浦安市立7保育園でもっとも古い歴史を持つが、近隣の私立幼稚園、保育園とも連携し「当たりの会」という交流会を設け、中心的役割を担っている。今年度は同じ地域の小学校に就学する公立保育園、私立保育園との合同で、小学校就学に向けて保護者対象の研修会を開催した。こうした動きは市内でいくつかの地域に分かれ同じような会を結成している。園の隣にある公園に遊びに来ている民間保育園児を園庭に誘い、交流する機会を設けている。

#### 3.全員で取り組む充実した食育活動

園庭遊びから戻ってくるこども達は、給食室から漂う良い匂いに「わあ、おいしそう！今日はなに？」と興味津々。こどもも職員も声をそろえて「給食がとてもおいしい」と話すほどの人気の給食である。焼き芋や餅つきなどの季節行事に加え、玄関ホールには八百屋さんの厚意で季節の新鮮な野菜が届き、こども達は触ったりクイズにしたりと楽しみながら学べる工夫がされている。絵本に出てくる料理を献立に取り入れる「お話給食」や、ホールでみんなで食べる会食会、こども達が育てた野菜を給食に提供し、感謝としてリクエストメニューを振る舞う今年度から実施の「リクエスト給食」などがあり、給食員との交流の機会も大切にしている。また、「しあわせレストラン」など、ユニークな取り組みも多く、食育活動は大変充実している。「みんなで食べることの楽しさを感じる」「食に関することに興味・関心を持つ」ことを目標にしており、これらの活動は保護者からも大変好評である。

## さらに取り組みが望まれるところ

### 1.防災避難場所の検討と地域との連携

BCPを策定し、避難訓練等は十分に実施しているが、市の洪水対策区域となっているため、現行所定場所だけでなく、0歳児からのこども達がさらに避難しやすい場所を選定するなどの検討が必要と思われる。地域との連携は日常的になされているので、災害時の避難を目的とした連携に繋げて頂ければ幸いである。

### 2.より安全を目指した施設の点検

園内では、こども達が安全に活動できるよう、保育士の知恵やアイデアを活かして、ぶつかりや指はさみを防ぐための補強を行っている。一方で、保護者アンケートでは「階段に柵がないことが心配」という声も寄せられている。現在は保育士の手作りの柵があるが、より安全性を高めるためには、固定式の柵の設置が望まれる。また、1歳児クラスのテラスから園庭へ降りる際の階段は、未満児には段差が大きく、危険を感じる場面がある。こうした園内外の危険箇所について、保育士から意見を聞き取り、より安全な環境づくりに繋げることを期待したい。

## 受審事業者のコメント

第三者評価を受けて、自園の取り組みを振り返りながら、当園の特徴や保育で大切にしていることが確認でき、改めて、福祉サービスに必要な対応や方法の共通理解をすることができました。保護者の方々からのアンケートを拝見し、保育園の雰囲気に関するお褒めの声や職員へのお礼など、心温まるお言葉を頂き、大変励みになりました。

改善点につきましては、園舎の老朽化に伴う環境整備や更なる電子化の推進、キャッシュレスの導入など、保育幼稚園課と協議しながら安全な環境づくりや保護者の方々の負担軽減に努めていきたいと考えます。

これまで行ってきた取り組み（浦安中学校区の交流や食育活動、体幹の取り組み等）を継続し、また、保育園と小学校がより理解を深めるために職員による相互参観等の実現に向けて取り組んでいきたいと考えます。今後も、より一層の保育内容の充実と地域に根ざした保育園を目指していきます。

福祉サービス第三者評価項目（保育所等）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目			
				☑実施数	☐未実施数	☒非該当	
I	福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4			
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3			
		2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	7		
				4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4		
		4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	3		
				6 事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	7		
		職員員の質の向上への体制整備	7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的にを行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	5			
			8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	4			
			9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	5			
			10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3			
11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	4						
II	適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	12 利用者満足度の向上	4			
			13 苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	4			
			14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	3			
		2 教育及び保育の質の確保	教育及び保育の質の向上への取り組み	15 提供する教育及び保育の標準の実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	4		
				16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2		
		3 教育及び保育の開始・継続	教育及び保育の適切な開始	17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者に説明し、同意を得ている。	4		
				18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4		
		4 子どもの発達支援	教育及び保育の計画及び評価	19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5		
				20 子どもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6		
			項目別実施サービスの質	21 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5						
23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5						
24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組みがなされている。	4						
25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	6						
26 特別な配慮を必要とする子どもの教育及び保育が適切に行われている。	6						
27 保育時間の長い子どもに対して配慮がなされている。	4						
28 家庭との連携が十分図られている。	3						
29 地域社会との連携が十分図られている。	3						
30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	3						
子どもの健康支援	31 子どもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。		3				
	32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。		4				
	33 食育の推進に努めている。	5					
5 安全管理	環境と衛生	34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3				
		35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	4				
	災害対策	36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	6				
6 地域	地域子育て支援	37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	5				
		計	159	0	0		

☑実施数 ☐未実施数 ☒非該当

## 項目別評価コメント（こども園 保育園 小規模保育）①当代島

（利用者はこども・保護者と読み替えて下さい）

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。 非該当

評価項目	標準項目
1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体（パンフレット、ホームページ等）に記載されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>（評価コメント）</p> <p>入園のしおりやパンフレット等にも理念や基本方針は明文化されている。園内の各クラスにも園目標が掲げられ、職員に周知されている。昨年はリーダーの発案で園目標の見直しを行った。内容は大きな変更はなかったが、職員向けと保護者向けを分けてより理解を深めることができた。園目標は職員が目指す保育とこどもの現状の姿とを照らし合わせながら検討を試みている。</p>	
2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>（評価コメント）</p> <p>入園する際に配布する入園のしおりに保育理念を載せ利用者等の周知を図っている。また、パンフレットや園概要にも保育理念、保育方針、園目標を載せている。年度の初めにクラスごとに担任が園概要を用いて日常の実践を踏まえながら理念等を説明している。</p>	
3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的の説明し、全職員に周知されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 年度終了時はもとより、年度途中にあっても、あらかじめ定められた時期、手順に基づいて事業計画の実施状況の把握、評価を行っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>浦安市では「こども子育て支援総合計画（5か年計画）」を策定し、計画の中に市立7保育園の運営を位置づけて、推進している。園では市の方針に沿って全体的な計画により年間指導計画を作成して、実施し、振り返りを行っている。職員一人ひとりが主体的に考え、意見を反映できるよう職員会議を運営している。職員会議、未満児会議、以上児会議、各係会議等を定期的に行い話し合う仕組みが整っている。</p>	
4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>職員一人ひとりが目標管理シートに園長の助言を受けながら複数の目標を設定している。それぞれに表題と内容を記入し、取組後成果等の面接を行っている。このシートは職員の質の向上に役立つとともに評価にも活用されている。また職員会議内で保育討議やリーダー層の職員が担当している研修を行い、保育の質の向上に努めている。職員が外部の研修会の講師を務めることもあり、職員の意欲を向上させる結果となっている。職員の人間関係については職員休養室や事務所での雰囲気をつかみ、場合によっては個人的に職員と相談しながら良好な関係を維持できるよう努めている。</p>	
5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的実施し、周知を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>全国保育士倫理綱領を年度初めに全職員で読み合わせを行い、また園内に掲示し内容の周知を図っている。個人情報マニュアルを使用してプライバシー保護の考え方の研修を行い、周知を図っている。保育の質のガイドラインを使用し、倫理やプライバシー関連のチェックをして周知及び改善を意識的に行っている。浦安市コンプライアンス行動指針にも遵守すべき内容が明記されている。</p>	
6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員が相談をしやすいような組織内の工夫をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 育児休暇やリフレッシュ休暇等の取得、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みを行っている。
<p>（評価コメント）</p> <p>書類等のICT化、登降園、出欠席はアプリ化され業務の効率化が図られている。保護者のアンケートでは連絡帳もデジタル化の希望があり、市とも調整の上逐次拡大したいと考えている。市の総合的な福利厚生事業として、年次有給休暇、育児休暇、こどもの看護休暇などの取得が可能となっている。職員に対しては園長だけあるいは副園長も入って相談をしやすいように工夫している。</p>	

評価項目		標準項目	
7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に 行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行 われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント) 人事評価制度は浦安市が策定し、方針、評価基準方法が明示されている。それに基づいて職員との面接を4・5月に行い目標を設定し、目標達成の時期である12月に二度目の面接を行っている。評価の開示は行われていないが、面接を通して伝えている。			
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具 体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
(評価コメント) 時間帯登園児数から有資格者数の必要数を把握し、市の担当課と協議し採用につなげている。支援の必要なこどもに対しては、申請は園が行い担当課の発達支援審査会が加配等を決定している。医療的ケアの必要なこどもには正規職員が対応している。			
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示さ れ、研修計画を立て人材育成に取り組んで いる。	<input checked="" type="checkbox"/>	中長期の人材育成計画がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職種別、役割別に能力基準を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別育成計画・目標を明確にしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント) 浦安市保育員研修計画の中で職員の教育・研修に対する基本方針が明示されている。個々の職員については副園長が各階層にあった研修を計画し、実施している。園内研修についてはリーダー層の職員が園内研修を計画し、保育の質の向上に努めている。また「体幹をきたえる」など新しい研修テーマは園長が提案するなどリーダー性を発揮している。OJTについては市の方針が明確化され、実施されている。			
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を 行い、こどもの権利を守り、個人の意思を尊重 している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの尊重や基本的な人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	日常の援助では、個人の意思を尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
(評価コメント) 職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、権利擁護に関する研修としては、園児虐待防止マニュアルに基づいて実施している。日常の保育においても適切な保育がなされるよう、サポーターも含め全職員を対象に事例を出しながら研修を行っている。入園のしおりにおいては児童憲章を掲示し、こどもの権利を守り、プライバシーの尊重も明記している。			
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を 図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個人情報の利用目的を明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
(評価コメント) 2022年に改正された保育園版個人情報保護法に基づき職員周知を行っている。入園のしおりには保護者向けに個人情報の取り扱いについて明記し、年に一回の承諾書ももらっている。個人情報が記載された書類は、施錠できる書庫に保管し、定められた周期で破棄している。副園長から、実習校・実習生に対して個人情報の取り扱いについて周知している。			
12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備 し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/>	利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
(評価コメント) 行事後には必ずアンケートを取り、利用者満足度を把握し、次回の実施に向け改善に役立てている。保育参加、参観は1家庭年2回程度実施し、要望や苦情を言いやすい環境を作っている。また相談室を設置し、個人面談の他、随時保護者の話を聞くことができる体制が整っている。			
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。
		<input checked="" type="checkbox"/>	相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
(評価コメント) 浦安市立保育園苦情対応マニュアルに沿って苦情等を受け付ける体制が整っている。重要事項説明書には要望・苦情等に関する相談窓口について明記されている。あわせて園内に要望・苦情等に関わる投函箱の設置について記載されているが、園玄関に設置されている為に、保護者アンケートでは利用しにくい旨の意見があった。いつでも苦情を受け付ける旨を口頭や文書など適宜機会を捉えて保護者に伝え、投函箱も含め要望・苦情等を相談しやすくすることを期待する。			

評価項目		標準項目	
14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	自己評価や第三者評価の結果を公表している。
(評価コメント)			
毎月1回以上指導計画、月週案など保育内容について話し合い、その都度課題に対して評価反省、目標設定を行っている。保育の質の向上を目指し、こどもの実態に合わせた研修テーマを決めて、研修と実践を継続している。各職員は年度初めに目標管理シートを作成し、目標が達成できるよう園長は面接等を通して支援している。			
15	提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的に行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント)			
内容に即したマニュアルを作成し、園長・副園長会議で定期的に見直ししている。それを全職員が周知できるよう、職員会議で読み合わせを行っている。新規採用職員に対し、新人マニュアルを活用し、副園長や各クラスリーダーが新人育成を行っている。			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント)			
浦安市ホームページや「MY浦安」に、見学対応や問い合わせ方法を掲載している。見学は電話で受け付け、保護者の希望日時にできるだけ沿うように調整している。場合によっては複数名を同時に案内することもある。見学対応は園長・副園長・主任が行う。園の情報を簡潔にまとめたパンフレット「当代島保育園」を用い、約30分で園内を案内している。保護者からの質問は、父母会の有無、保護者の行事参加、離乳食や体調不良時の対応、オムツのサブスク、持ち物など多岐にわたり、保育園生活に対する不安に丁寧に答えている。			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始に当たり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント)			
次年度入園前説明会の開催の前に、職員は、入園のおしり、重要事項説明、園からのお願ひ事項の資料を事前に確認し、説明内容に齟齬がないように留意している。市立7園共通の入園のおしりは、職員会議で内容を検討し集約した意見を、市立園の園長会で協議、改定する仕組みが整っている。入園面接は、正職員が行い、「聞き取りシート」に保護者の意向を記載し個人別に事務室で保管している。			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
(評価コメント)			
全体的な計画は、保育所保育指針と「浦安 育てたいこどもの像」を基に、リーダー職員(代表者会議)が中心となって作成している。作成後は職員会議でクラスからの意見を取り入れ、全職員で計画を整備しているが、年度ごとではなく、保育実践を振り返りながら数年かけて見直す方式を取っている。現在は、父母会からの「行事負担を減らしたい」という要望を受け、もちつきや節分などの園行事では園だよりでお手伝い頂く保護者を募集している。			
19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、こどもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要なこどもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、こどもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント)			
全体的な計画を基に、保育所保育指針と「いきいき☆浦安っ子」を参考にしながら、担任が年間指導計画を作成する。年度初めの計画は職員会議で検討し、成長の流れを見通した内容にしている。さらに、各期ごとの振り返りを行い、こどもの実態に合った計画に改善している。乳児・未満児・障害のあるこどもなど特別な配慮が必要な場合は、個別支援計画も作成する。保育士は保育中や日記記入時に互いにアドバイスし合い、職員会議ではクラス情報を共有している。			
20	こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりを受容し、こどもの状態に応じた保育の内容及び方法に配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	好きな遊びができる場所用意されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自由に遊べる時間が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育者は、こどもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。
(評価コメント)			
こどもの発想から生まれた遊びが翌日も続けられるよう、環境設定に配慮している。年齢に応じてこども自身が玩具を選べる配置となっており、コーナー保育で好きな遊びを選ぶ。保育士はこどもの思いを汲み取りつつ、必要に応じて一言アイデアを伝えるなどして、こども主体の活動を意識している。園庭は未満児と以上児で時間帯を分け、安全に遊べるようにしている。			

評価項目		標準項目	
21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、こどもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
こどもの月齢や発達の差に応じて、部屋の使い方や職員配置を工夫している。長年勤務しているサポーターが抱くと安心することもおり、若い保育士は経験豊富なサポーターに助言を求めることもある。りんごの緩衝材(モールド)を逆さにしてその上を歩くなど、感触遊びも取り入れ、0歳から取り組む「体幹をきたえる」目標にもつながっている。			
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、こどもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(こどもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。)
		<input checked="" type="checkbox"/>	周囲の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
1歳児は一人ひとりの生活リズムを踏まえ、食事・着替え・睡眠などが流れるように進むよう、グループに分けて保育士が担当する。着替えや午睡の入眠時には職員を増やして対応することもある。年度初めの保護者会では、1歳児の特徴を説明し、噛みつきも成長過程であると伝えているが、噛みつきを避けなかった場合は園の責任として担任が保護者に対して丁寧に説明している。2歳児になると、全員が同じペースで行動できるよう、声かけや手助けを行っている。トイレトレーニングは個人差が大きいので家庭と連携して進めている。保育中に職員間で情報共有を行い、安心して過ごせるよう配慮している。			
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	他のこどもと多様な関わりがもてるように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの興味や関心を引き出すことができるよう、こどもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
(評価コメント)			
生活習慣が身に付くよう、絵カードや時計を見やすい位置に掲示している。棚には物品別の絵カードを貼り、こどもが戸惑わずに出し入れできるようにしている。壁面や家具の配置は乱雑にならないよう整えている。部屋には観葉植物が置かれ、こどもが植物の成長に気づける環境にもなっている。玄関のドキュメンテーションコーナーは各クラスの活動の様子が見やすい。			
24	身近な自然や地域社会と関われるような取組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。
(評価コメント)			
園庭では「浦安市花いっぱい運動」で受け取ったプランターや、さつまいもを栽培して収穫し、園庭でたき火をして焼き芋としてふるまっている。事務室前の水槽ではメダカを飼育している。市のマイクロバスで遠方の公園に出かけることもあり、訪問時にはヒヤシンスが栽培され、ストックの花が咲いていた。園庭脇のバジルは植物が好きな職員が管理し、こどもが育てたパセリは給食で提供された。園庭の草花は探索が好きなこどもにも豊かな自然との関わりを生み出している。玄関扉には季節ごとにこどもが絵を描き、12月はクリスマスのカラフルな絵がかわいらしい。			
25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、こども達同士で解決するように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが役割を果たせるような取組みが行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	異年齢のこどもの交流が行われている。
(評価コメント)			
こども同士がトラブルになったときは「どうすればいい?」と問いかけ、一緒に考えて解決できるようにしている。うまくできたときはしっかりほめ、成功体験につなげている。並ぶ時や物を使う時は順番を守るよう配慮し、園庭へ出る時には救急箱・ティッシュの係、給食室への人数報告など、日常の中で役割を果たせる機会を設けている。3歳~5歳の「なかよし」では、年下の子の着替えやコートのシーツ外しなどを、グループや個人で自発的に手伝っている。			
26	特別な配慮を必要とするこどもの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	こども同士の関わりに対して配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。		
(評価コメント)			
毎月1回来園する浦安市保育カウンセラーに、こどもの様子を継続的に観察してもらい、個別指導計画に活かしている。また、こどもだけでなく、保育士の悩みについても助言を受けており、その内容は職員会議で共有している。園でのこどもの様子を伝えながら、家庭で困りごとがないかを確認する機会を設け、必要に応じて専門機関のアドバイスが受けられることを保護者に伝えている。			

評価項目		標準項目	
27	保育時間の長い子どもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	担当職員の研修が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	年齢の異なる子どもと一緒に過ごすことに配慮している。
(評価コメント)			
朝夕のサポーターとの引き継ぎは、引き継ぎノートで共有し、必要に応じて園長が保護者へ説明することもある。夕方の保育では、未満児は1歳児と2歳児で合同保育を行い、お迎えの早い子と遅い子に分けて対応している。以上児は5歳児が3歳児・4歳児クラスに分かれて合同となる。その後、全クラスが未満児クラスで過ごす時間があるため、以上児にはその時間だけ楽しめる玩具を提供するなど、安心して過ごせるよう配慮している。また、疲れている場合は横になるなど、臨機応変に対応している。			
28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、子どもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。
(評価コメント)			
今年度から、保育参加と保育参観を通年で実施している。両親での参加や父親の参加が増えており、個人面談でも両親での出席が増加している。父親の送迎も多く、家庭で協力しながら子育てをしている様子が見え始める。外国籍家庭が増えており、日本語による園のルール説明に難しさを感じる場面もある。園長は、ポケットブックなど通訳デバイスの活用を検討している。			
29	地域社会との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	就学に向けて、保育所等の子どもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。(小規模事業所は該当せず 非該当図)
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定子ども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。(小規模事業所は該当せず 図)
(評価コメント)			
中学校区の幼稚園・民間保育園計5園で「当代島地域 当たりの会」を発足し、発表会見学や合同遊びなど、年間5回の交流を行っている。また、「小学校就学に向けて」の保護者・保育者合同研修では、小学校教頭の話や開校研修会を開催している。市内中学校・高等学校の生徒の職場体験を受け入れており、子どもとの接し方や個人情報管理(携帯禁止など)に細心の注意を払っている。卒園児の保育要録は小学校へ持参・送付し、必要に応じて口頭での引き継ぎも行う。小学校1年生が園に来る交流会もあり、保育士が小学校の運動会や参観へ出向くこともある。			
30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	虐待被害にあった子どもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
(評価コメント)			
着替えの際に視診を行い、あざやケガを確認した場合は保護者に状況を聞いている。保護者から相談があった場合は、丁寧に聞き取り記録する。内容に応じて、保育幼稚園課に助言を求めるともある。不適切な養育の兆候や虐待が疑われる場合には、浦安市虐待防止マニュアルに沿って対応する。必要に応じて、保育幼稚園課や子ども家庭支援センターなど関係機関と連携する体制が整っている。今年度は、市立保育園7園で「虐待が疑われる事案の防止に向けたガイドライン」を策定中である。			
31	子どもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じて子どもの健康状態を観察し、記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
(評価コメント)			
入園面接時に提出された健康診断書、6か月未満児の毎月の嘱託医検診、6か月以降は年2回の内科検診および歯科検診の記録を保管している。今年度6月から看護師が勤務しており、毎朝と午睡明けに各クラスを巡回して子どもの様子を確認している。午睡時のSIDS対策は年齢に応じてチェックを行い、記録している。園でのSIDS対策を保護者に伝えるとともに、「SIDS対策強化月間」のポスターを掲示し、注意喚起を行っている。			
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、その子どもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医や子どものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント)			
感染症発症時は、看護師主導で対応する。BCPに沿い、必要に応じて保育幼稚園課や保健所へ報告し、指示を受ける体制が整っている。小さなケガや体調不良などは看護師に相談し、子ども達は看護師の処置を安心して受けている。感染症の発生状況はキッズビューで配信するとともに、事務室前のボードでも知らせているが、保護者からはより詳細な情報配信を望む声もある。救急用薬品は事務室内の医務コーナーのケースに保管し、看護師が適切な保管・使用期限の管理に細心の注意を払っている。			

評価項目		標準項目	
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、子どもと調理員との関わりなどに配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	体調不良、食物アレルギー、障害のある子どもなど、一人一人の子どもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のある子どもの誤飲防止など細かい注意が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント) 保育士と栄養士が協力して食育計画を作成し、「楽しくおいしく食べる」を目標に、食育活動に力を入れている。今年度から始めたリクエストカードは給食日より紹介している。多様な食育の取り組みとして、好きな献立を選ぶセレクト給食、園長が読み聞かせた絵本に登場する料理を献立にする「お話給食」、出汁の日には、かつおや昆布などの出汁そのものを味わう体験、3～5歳児がホールで一緒に食べる会食会、誕生日当日の子が特別感を味わえる誕生日プレートなど様々な工夫を凝らして実践している。また、事務室前には八百屋の厚意で旬の新鮮野菜を展示し、食材に触れる機会をつくっている。			
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子ども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	室内外の整理、整頓がされ、子どもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント) 看護師による手洗い指導を行い、水道前には手洗いのイラストを掲示して正しい手洗いの習慣づけを行っている。午睡時には、クラス内の環境整備としてドアノブや手すりの清掃を行い、必要に応じてアルコール消毒も実施する。午睡用の布団は2か月に1回、業者による交換を行っている。トイレは、朝または夕方にトイレ掃除マニュアルに従って清掃している。			
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	設備や遊具等保育所内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント) 「保育中の応急処置について」「誤嚥・窒息事故マニュアル」等事故発生時の対応マニュアルを読み合わせし、確認、周知を図っている。各年齢ごとの事故防止チェックリストや散歩時のチェックリストを毎月点検し安全点検に努めている。事故報告書やヒヤリハットをもとに、発生月・曜日・時間・場所・怪我状況・クラス発生数を分析し振り返り、今後の対策について検討し実施している。遊具点検は月に1回行っている。訓練設定を変えながらの防犯訓練、警察署の防犯課による防犯講習も実施している。			
36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
(評価コメント) 浦安市立保育園としての自然災害と感染症等のBCPが策定されている。月に1回避難訓練、災害伝言ダイヤルを実施している。また、消防署立ち合い訓練を実施し、訓練状況他、火災受信機や通報電話の使い方を再確認している。洪水対策地区とされているため、園舎2階や近隣の公民館への避難訓練をしているが、園児の避難可能な場所の検討が望まれる。			
37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
(評価コメント) 近隣の民間保育園や小中学校とも交流があり、地域の公立保育園としての役割を十分果たしている。また公民館等で子育てサロンやファミリーサポート会員向けの講師を職員が担当し地域の子育て支援に貢献している。また地域に住む未就園児を対象に月1・2回の園庭やホールを開放する「ふれあい広場」を開催している。民生委員等も参加する伝承遊びや餅つき大会なども地域との触れ合いの機会となっている。			